

大崎上島町立木江中学校

住所：豊田郡大崎上島町沖浦1740
 TEL：08466-3-0101
 FAX：08466-3-1008
 URT：http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp/kinoe-jh/
 推進者：黒川 佳生

1 研究主題

『人と人との絆を深める道徳的実践力の涵養』 コミュニケーション力の育成を通して

2 研究の概要

- (1)道徳授業づくり(生徒が「楽しい・充実している」と感じる授業づくり)
 道徳授業づくり部会の設置で、授業年間計画と研修計画(授業研究・指導案づくり・評価)の立案をする。
 全教員による研究授業・公開授業を実施する。
 各学年の中心的主題と教科・総合・行事を組み合わせ、ゆるやかな総合単元的な道徳の実践をする。
- (2)道徳的環境づくり(全領域でのコミュニケーション力の育成と自己肯定感の育成)
 行事・諸活動を通して、生徒間のつながりづくり。
 各教科・部活動など関わりきる指導を通して、教師と生徒のつながりづくり。
 広報活動・PTA 行事・地域行事を通して、学校と地域・保護者のつながりづくり。
 全校で取り組む生活目標を中心に、コミュニケーションの基本を育成。
 校内美化デー・安全点検と補修営繕・学びあう掲示物などの環境づくり。

3 心に響く道徳の授業「ベスト3」

学年	1 年	2 年	3 年
主題	友情・信頼 2 - (3)	正しい心 1 - (5)	生命の尊重 3 - (2)
ねらい	友情とは時に嫉妬や感情の行き違いから揺らぐこともある。相手の気持ちを理解し合うことによって信頼関係を高め、友情を深めようとする態度を育てる。	個性を生かし、充実した生き方を追求しようとする態度を育成する。	生きているとは何か、人の心に生きつづける命について考える中で、自他の生命を尊重する心情を育てる。
資料名	『いつも一緒に』 中学生読み物資料とその利用2 (文部省)	『タッチアウト』 中学生の道徳2(あかつき)	『波にさらわれた男の子』 新聞記事より自作 『人間ってすばらしい』 須永博士(エフェー社)
授業内容	<p>大の仲良しの真理子とみゆきだったが、部活のレギュラーに選ばれたみゆきの態度に嫉妬といら立ちを覚える真理子。そんな時、他の女子グループから誘いがあり、みんなでみゆきを無視し始める。</p> <p>真理子のいら立ちを考える。 無視している時の真理子の気持ちを考える。 みゆきの気持ちに思いをはせる。 もう一度やり直したい気持ちと解決法を討議する。</p> 	<p>県大会の決勝戦、ホームベース上でのクロスプレイでタッチアウトの審判コール。ピンチを脱して盛り上がるチームと応援席。しかし、本当はボールがミットからこぼれていた。それを隠して試合に勝ち、東北大会に出場することになる。</p> <p>自分が主人公(キャッチャー)ならどうするか考える。 試合では当り前の慣習とフェアプレーの精神について討議する。</p> <p>悩みながら東北大会に向かう主人公の気持ちに思いをはせる。</p> 	<p>波にさらわれた男の子を救うために、海に飛び込んだ直樹。男の子は漁船に救助されたが、直樹は帰らぬ人となった。</p> <p>自分が直樹だったらどうするか考える。 直樹のとった行動について、本人・家族・友人の立場から考える。</p> <p>家族・友人の思いに寄り添う。</p> 